

1. 科目名 (単位数)	教育実習指導 (初等) II (1 単位)	3. 科目番号	SJEL3456
2. 授業担当教員	安次嶺 隆幸		
4. 授業形態	基本的には講義、実習等を行い、グループ活動等を取り入れる	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	教育学概論 (初等・小)・教師論 (初等)・教育課程論 (初等) の単位を取得してから履修することが望ましい。		
7. 講義概要	教育実習に対する理解を深め、教育実習生としての態度や心構えを育成する。内容としては、教育実習の意義、目的、教育実習の概要、教育実習生としての基本姿勢・生活態度、教育実習の心構え等と、教科等の学習指導案の作成及び授業実践、教育実習日誌の作成等教育実習に必要な内容について学習する。		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 社会人(教育公務員)としての自覚をもち、使命感をもって教育実習に臨めるようになる。</li> <li>2. 教育実習での自己の課題を考え、明確にし、自信を持って教育実習ができるようになる。</li> <li>3. 道徳の指導計画・学習指導案を作成し、模擬授業を行うことができるようになる。</li> <li>4. 学校の環境や生活の流れ、学級経営の実際等、教育実習に必要な事項を理解できるようになる。</li> </ol>		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>★ノート指定 ツバメノートA4品番A5008 JAN: 4968796311105 一冊を準備しておくこと。毎回これを出席、課題レポートに使用します。毎回プリント課題を配布しますので、このノートに貼り、授業後に提出します。</p> <p>○道徳の学習指導案の作成・提出 ○模擬授業観察記録表の提出 ○教育実習で実習生に求められる義務・責任・倫理観とは何か、あなたの考えを1,000字以内で記述せよ。</p>		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 『教育実習の手引き 小学校教諭一種免許状』東京福祉大学編、『小学校 教育実習ガイド』(萌文書林)石橋裕子・梅澤実・林幸範 編著、『小学校学習指導要領解説 道徳編』、『すべては挨拶から始まる! 「礼儀」でまとめる学級づくり』安次嶺隆幸著</p> <p>【参考書】 『教職科目要説 (初等教育編)』東京福祉大学編</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小学校教諭としての資質を理解しているか。</li> <li>2. 児童理解を通して授業研究に取り組もうとしているか。</li> </ol> <p>○受講に対し、次の内容を総合して評価します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 授業態度 (教科書の準備・私語・発表) 30%</li> <li>2. 学習指導案の提出 30%</li> <li>3. 模擬授業観察記録の提出 20%</li> <li>4. 模擬授業 20%</li> </ol> <p>上記の他に、本学の規定に定められている3/4以上の出席が単位の取得条件であることも配慮する。</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>教育実習は、実習期間中、実習校で指導を受ける立場と、児童に対しては教師である立場という両方を学ぶ場です。そこでは、教師としての義務・責任・倫理観が求められます。そこで、次のことを守って下さい。</p> <p>★授業の約束</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 座席は指定とする。</li> <li>2 正当な理由のない遅刻、早退、欠席をしないこと。(やむを得ず欠席する場合は、書面を提出のこと)</li> <li>3 携帯電話の電源は切るとともに操作しないこと、及び私語は厳禁のこと。</li> <li>4 レポート、アサイメントについては、指定した日までに必ず提出すること。(遅れた場合は減点です)</li> <li>5 予習をするとともに、教育に関連する図書や新聞記事に関心をもち読むこと。</li> <li>6 教員を目指す大学生としての自覚と覚悟をもち、その品位を保つこと。</li> </ol> <p>★メッセージ この授業では、実習へ向けての自分の【教育観】を積み重ねる【場面指導】を行います。また、課題に対して自分の考えを1分間で話す演習も行います。自分で考え、瞬時に児童に対峙し対応を迫られる教師としての【教育観】をしっかりと構築して児童の前に立ってください。</p>		
13. オフィスアワー	授業内 (初回授業) で周知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	シラバスの説明、ポストイットの席に男女で座る→班編制 (班長・副班長)、指定ノート、場面指導、授業の説明をする。 (特に教育実習の意義・目的・概要について)	事前学習	教育実習の手引きを読んで要点を記録しておく。
		事後学習	教科書『小学校 教育実習ガイド』『「礼儀」でまとめる学級づくり』を読んで、教育実習の意義や目的を理解すること。
第2回	『一瞬で授業に引き込むプロの技』① 小学校の教育課程を理解するとともに、教師と児童との関係を理解する。(課題①教育実習で実習生に求められる義務・責任・倫理観とは何か、あなたの考えを1,000字以内で記述せよ。)	事前学習	新学習指導要領と新学習指導要領道徳編を読んで、小学校の教育課程を学習しておくこと。
		事後学習	課題①を仕上げる。アサイメント次回提出。
第3回	アサイメント提出① 『一瞬で授業に引き込むプロの技』② 小学校教育の概要を学習する。(小学校の教育課程、学級経営、小学校教師の一日について)	事前学習	教科書『小学校 教育実習ガイド』『「礼儀」でまとめる学級づくり』を読んで、学級経営・学級担任の役割を理解すること。
		事後学習	小学校の学習指導の基本を身に付けること。
第4回	『一瞬で授業に引き込むプロの技』③	事前学習	教科書『小学校 教育実習ガイド』『「礼儀」

	小学校学習指導の基本的確認をする。(学習指導過程、学習指導形態、発問、板書、資料、教材の工夫等)そして、学習指導案を作成する前に参観授業の記録の取り方を学習する。		でまとめる学級づくり』を読んで、学習指導案の形式を学習し分からないところを記録しておく。
		事後学習	学習指導案の形式を覚えること。また、参観記録の取り方を身に付けること。
第5回	『一瞬で授業に引き込むプロの技』④ 学習指導案の形式・内容・作成方法を学ぶ。	事前学習	教科書『小学校 教育実習ガイド』『1年生のクラスをまとめる51のコツ』を読んで、自分なりの学習指導案を考えてくる。
		事後学習	教材観の書き方を覚えること。
第6回	『一瞬で授業に引き込むプロの技』⑤ (細案の学習指導案の項目について) 文科省の資料を基に、学習指導案を作成し検討する。① グループ内発表①	事前学習	道徳の学習指導案を書いてみる。
		事後学習	道徳の学習指導案を推敲すること。
第7回	『一瞬で授業に引き込むプロの技』⑥ (細案の学習指導案の内容について) 学習指導案を作成し検討する。② グループ内発表②	事前学習	道徳の学習指導案を校正すること。
		事後学習	道徳の学習指導案を仕上げること。
第8回	『一瞬で授業に引き込むプロの技』⑦ 第1回模擬授業の実施(グループ内で導入～展開～まとめの模擬授業を行い、参観者は観察記録をとり、それをもとに意見交換を行う。)(指導案と観察記録の提出)	事前学習	模擬授業の練習をしておくこと。 (道徳 1～6年生)
		事後学習	模擬授業後の反省点をまとめておく。
第9回	『一瞬で授業に引き込むプロの技』⑧ 第2回模擬授業の実施(グループ内で導入～展開～まとめの模擬授業を行い、参観者は観察記録をとり、それをもとに意見交換を行う。)(指導案と観察記録の提出)	事前学習	模擬授業の練習をしておくこと。 (道徳 1～6年生)
		事後学習	模擬授業の反省点をまとめておく。
第10回	『一瞬で授業に引き込むプロの技』⑨ グループでの模擬授業の検討&役割分担①学年時期、テーマを決める	事前学習	グループごとに模擬授業の練習をしておくこと。 (道徳 1～6年生)
		事後学習	模擬授業の反省点をまとめておく。
第11回	『一瞬で授業に引き込むプロの技』⑩ グループでの模擬授業の仕上げ&役割分担②リハーサル	事前学習	グループごとに模擬授業の練習をしておくこと。 (道徳 1～6年生)
		事後学習	模擬授業の反省点をまとめておく。
第12回	『一瞬で授業に引き込むプロの技』⑪ 第3回模擬授業の実施(グループごとに前に出て模擬授業を行い、参観者は観察記録をとり、それをもとに意見交換を行う。)(指導案と観察記録の提出)	事前学習	グループごとに模擬授業の練習をしておくこと。 (道徳 1～6年生)
		事後学習	模擬授業の反省点をまとめておく。
第13回	『一瞬で授業に引き込むプロの技』⑫ 第4回模擬授業の実施(グループごとに前に出て模擬授業を行い、参観者は観察記録をとり、それをもとに意見交換を行う。)(指導案と観察記録の提出)	事前学習	グループごとに模擬授業の練習をしておくこと。 (道徳 1～6年生)
		事後学習	模擬授業の反省点をまとめて提出する。
第14回	『一瞬で授業に引き込むプロの技』⑬ 第5回模擬授業の実施(グループごとに前に出て模擬授業を行い、参観者は観察記録をとり、それをもとに意見交換を行う。)(指導案と観察記録の提出) 教育実習直前の準備 (実習日誌の書き方・実習録の書き方、準備等)	事前学習	教科書『教育実習の手引き』を読んで、実習日誌の書き方をまとめて提出する。
		事後学習	実習指導の準備についてこの講義で学んだことを書き出す。
第15回	この講義で学んだこと、教育実習に向けての自分のこれからの生き方・決意について書く。 小学校教師の一日の学校での仕事について、学習のまとめをする。実習終了時の挨拶と礼状の書き方を学ぶ。	事前学習	教科書『小学校 教育実習ガイド』読んで、教師の一日の仕事覚え、記録しておく。
		事後学習	教師としての挨拶・礼状を書いておく。